

令和3年9月第5回松阪市議会定例会

請願文書表

受理番号	請願第4号
受理年月日	令和3年8月25日
件名	防災対策の充実を求める請願書
請願者の住所及び氏名	松阪市嬉野町1430番地 松阪市PTA連合会 会長 鈴木 寛子 松阪市魚見町884番地 三重県松阪市小中学校長会 会長 松本 賀美 松阪市嬉野中川町1854番地 三重県松阪市幼稚園長会 会長 金児 美季 松阪市垣鼻町1528番地4 三重県教職員組合松阪支部 支部長 鈴木 史彦
請願要旨	別紙のとおり
紹介議員	東村 佳子 吉川 篤博 橋 大介 殿村 峰代 田中 正浩 中島 清晴 久松 倫生

請願第4号

防災対策の充実を求める請願書

提出 令和3年 8月25日

松阪市議会議長 堀端 脩 様

吉川 篤博



中島 清晴



東下 佐介



橋 大介



提出者

三重県松阪市嬉野町1430

松阪市PTA連合会

会長 鈴木 寛子



三重県松阪市魚見町884

三重県松阪市小中学校長会

会長 松本 賀美



三重県松阪市嬉野中川町1854

三重県松阪市幼稚園長会

会長 金児 美季



三重県松阪市垣鼻町1528-4

三重県教職員組合松阪支部

支部長 鈴木 史彦



請願の趣旨

子どもたちの安心・安全を確保するため、巨大地震等の災害を想定した防災対策の充実をはかるよう採択いただき、国の関係機関に意見書を提出いただくようお願い申し上げます。

請願の理由

県内において、子どもたちが通う9割以上の公立学校が避難所指定を受けており、有事の際には地域の避難所となることが予想されますが、23.3%にあたる117校の小中学校が、県の公表する津波浸水想定区域内に立地し、うち107校は避難所に指定されています。2015年度に津波対策のための不適格改築事業の拡充がおこなわれましたが、補助要件である「津波防災地域づくりに関する法律」に基づく「津波防災推進計画」の策定は全国的にもすすんでおらず、支援制度の活用が難しい状況です。補助要件の緩和、補助対象の拡大等支援制度のさらなる拡充を求めます。

また、昨年度以降、新型コロナウイルス感染症拡大の状況においても、災害時には避難所は開設されています。2020年9月、内閣府等から「新型コロナウイルス感染症対策に配慮した避難所開設・運営訓練ガイドライン（第2版）」が示されました。感染症対策として、PPE（Personal Protective Equipment、個人用防護具）の準備、発熱・咳等の症状が出た方や濃厚接触とされる方との施設やスペースの分離等が記載されていますが、それぞれの自治体において施設やスペース、資材、人材が十分に確保できるのか、危惧するところです。

災害や感染症は、いつ発生するかわかりません。性やプライバシーに関する課題、外国人、介助・介護が必要な高齢者、障がい者、女性、乳幼児等への配慮等、まだまだ改善すべき課題は山積しています。政府の責任において、安心して被災者が避難できるように備えるべきです。過去の災害に学び、最善の備えを整えていくという考え方のもと、防災に関わる施策がさらに充実されることを強く望むところです。

以上のような理由から、巨大地震等の災害を想定した防災対策の充実をすすめることを強く切望するものです。